



2024年11月5日

各 位

会 社 名 株式会社共同紙販ホールディングス
代表者名 代表取締役会長 郡 司 勝 美
(コード番号 9849 東証スタンダード)
問合せ先 代表取締役副社長執行役員
管理本部長 木 村 純 也
(TEL 03-5826-5171)

特別利益(投資有価証券売却益)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり投資有価証券売却益を特別利益に計上しましたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月10日に公表しました2025年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

(1) 投資有価証券売却の理由

政策保有株式の見直しと財務体質強化を図るため

(2) 投資有価証券売却の内容

- ① 売却銘柄 : 当社が保有する上場有価証券4銘柄
② 売却期間 : 2024年6月10日～2024年9月19日
③ 投資有価証券売却益 : 53百万円

(3) 業績に与える影響

上記の投資有価証券売却益は、当中間連結会計期間において特別利益に計上しました。

2. 2025年3月期の通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,000	百万円 100	百万円 125	百万円 70	円 銭 103.90
今回修正予想(B)	16,500	20	50	40	59.17
増減額(B-A)	△500	△80	△75	△30	—
増減率(%)	△2.9	△80.0	△60.0	△42.9	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	16,725	94	120	58	87.29

(修正の理由)

売上高は、イベントやインバウンド関連の印刷用紙需要が回復基調にあるものの、企業や官公庁を中心に伝票・帳票類といった情報用紙需要の減少が大きく影響し、前回予想を下回る見込みです。

利益面についても、引き続き利益率の改善や物流コスト削減に取り組んでいるものの、第1四半期の落ち込みを埋めるに至らず、営業利益、経常利益は前回予想を大幅に下回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は、上記1.の特別利益を織込み前回予想から30百万円下回る40百万円を予想しております。なお、期末配当予想(1株当たり50円)の変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上